

平成 21 年 7 月期 中間決算短信 (平成 20 年 7 月 9 日～平成 21 年 1 月 8 日)

平成 21 年 3 月 5 日

ファンド名 上場インデックスファンド 225
 コード番号 1330
 連動対象指標 日経平均株価
 主要投資資産 株式
 売買単位 10 口
 管理会社名 日興アセットマネジメント株式会社 URL <http://www.nikkoam.com>
 代表者名 取締役社長 ビリー・ウェード・ワイルダー
 問合せ先責任者 ディスクロージャー部長 犬伏 貴民 TEL (03)6447-6147

上場取引所 東証

半期報告書提出予定日 平成 21 年 4 月 8 日

I ファンドの運用状況

1. 21 年 1 月中間期の運用状況 (平成 20 年 7 月 9 日～平成 21 年 1 月 8 日)

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 1 月中間期	316,865	(99.7)	1,021	(0.3)	317,886	(100.0)
20 年 1 月中間期	414,822	(99.8)	942	(0.2)	415,765	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
21 年 1 月中間期	28,071	9,329	2,295	35,104
20 年 1 月中間期	48,868	11,326	32,125	28,070

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10 口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
21 年 1 月中間期	318,440	554	317,886	90,550
20 年 1 月中間期	462,064	46,299	415,765	148,110

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更
 ② ①以外の変更

無
 無

Ⅱ 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：円)

科目	期別	前中間計算期間末	当中間計算期間末
		平成20年1月8日現在	平成21年1月8日現在
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		46,765,850,767	1,049,373,713
株式		414,822,476,550	316,865,088,900
派生商品評価勘定		-	50,018,731
未収配当金		334,692,500	476,270,000
前払金		88,900,000	-
その他未収収益		52,670,697	114,221
流動資産合計		462,064,590,514	318,440,865,565
資産合計		462,064,590,514	318,440,865,565
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		80,798,720	-
前受金		-	93,190,000
未払金		56,625,754	-
未払受託者報酬		192,261,435	131,349,112
未払委託者報酬		410,944,774	283,203,344
未払利息		19,094,150	116,040
受入担保金		45,473,130,150	-
その他未払費用		66,634,018	46,270,806
流動負債合計		46,299,489,001	554,129,302
負債合計		46,299,489,001	554,129,302
純資産の部			
元本等			
元本		345,463,877,333	432,036,311,975
剰余金			
中間剰余金又は中間欠損金(△)		70,301,224,180	△114,149,575,712
(分配準備積立金)		68,405,150	7,426,479
元本等合計		415,765,101,513	317,886,736,263
純資産合計		415,765,101,513	317,886,736,263
負債純資産合計		462,064,590,514	318,440,865,565

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位：円)

科目	期別	前中間計算期間 自平成19年7月9日 至平成20年1月8日	当中間計算期間 自平成20年7月9日 至平成21年1月8日
		金額	金額
営業収益			
受取配当金		3,163,576,955	3,235,335,960
受取利息		85,009,779	45,826,007
有価証券売買等損益		△98,494,172,426	△134,767,327,881
派生商品取引等損益		△370,435,553	△1,058,038,497
その他収益		180,977,877	163,886,834
営業収益合計		△95,435,043,368	△132,380,317,577
営業費用			
支払利息		79,934,082	42,040,385
受託者報酬		192,261,435	131,349,112
委託者報酬		410,944,774	283,203,344
その他費用		87,378,811	62,795,533
営業費用合計		770,519,102	519,388,374
営業損失(△)		△96,205,562,470	△132,899,705,951
経常損失(△)		△96,205,562,470	△132,899,705,951
中間純損失(△)		△96,205,562,470	△132,899,705,951
一部交換に伴う中間純損失金額の分配額(△)		-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		297,878,270,248	25,017,298,616
剰余金増加額又は欠損金減少額		49,213,642,730	6,825,145,463
中間一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-	6,825,145,463
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		49,213,642,730	-
剰余金減少額又は欠損金増加額		180,585,126,328	13,092,313,840
中間一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		180,585,126,328	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-	13,092,313,840
分配金		-	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)		70,301,224,180	△114,149,575,712

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

期 別 項 目	前中間計算期間 自 平成19年7月9日 至 平成20年1月8日	当中間計算期間 自 平成20年7月9日 至 平成21年1月8日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式は移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における中間計算期間末日の最終相場（外貨建証券の場合は中間計算期間末日において知りうる直近の日の最終相場）又は金融商品取引所等が発表する基準値で評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会等発表の店頭売買参考統計値（平均値）等、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	<p>株式は移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 同左</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 同左</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 同左</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>デリバティブ取引</p> <p>個別法に基づき原則として時価で評価しております。</p>	<p>デリバティブ取引</p> <p>同左</p>

上場インデックスファンド225 (1330) 平成21年7月期中間決算短信

(中間貸借対照表に関する注記)

前中間計算期間末 平成20年1月8日現在		当中間計算期間末 平成21年1月8日現在	
1.	期首元本額 601,429,367,695 円	1.	期首元本額 345,472,307,628 円
	期中追加設定元本額 139,397,450,760 円		期中追加設定元本額 114,819,756,410 円
	期中交換元本額 395,362,941,122 円		期中交換元本額 28,255,752,063 円
2.	中間計算期間末日における 受益権の総数 28,070,519 口	2.	中間計算期間末日における 受益権の総数 35,104,925 口
3.	担保資産 デリバティブ取引に係る差入委託証拠金代用有価証券 として担保に供している資産は次の通りであります。 株式 482,700,000 円	3.	元本の欠損 中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は114,149,575,712円であります。
4.	有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券は 次の通りであります。 株式 42,979,499,750 円	4.	担保資産 デリバティブ取引に係る差入委託証拠金代用有価証券 として担保に供している資産は次の通りであります。 株式 1,697,000,000 円

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

前中間計算期間 自 平成19年7月9日 至 平成20年1月8日		当中間計算期間 自 平成20年7月9日 至 平成21年1月8日	
その他費用の内訳		その他費用の内訳	
信託事務費用 87,378,811 円		信託事務費用 62,795,533 円	

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(株式関連)

(単位：円)

区分	種類	前中間計算期間末 (平成20年1月8日現在)			
		契約額等	時価	評価損益	
					うち1年超
市場取引	株価指数先物取引 買建	1,025,680,000	-	945,100,000	△80,580,000
	合計	1,025,680,000	-	945,100,000	△80,580,000

(単位：円)

区分	種類	当中間計算期間末 (平成21年1月8日現在)			
		契約額等	時価	評価損益	
					うち1年超
市場取引	株価指数先物取引 買建	978,650,000	-	1,028,920,000	50,270,000
	合計	978,650,000	-	1,028,920,000	50,270,000

(注) 時価の算定方法

1. 計算日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。
2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取引量等を勘案して評価を行う取引所を決定します。
2. 先物取引の残高表示は契約額ベースです。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

(1口当たり情報)

前中間計算期間末 平成20年1月8日現在		当中間計算期間末 平成21年1月8日現在	
1口当たり純資産額	14,811 円	1口当たり純資産額	9,055 円